

あゆみ学園だより

2023年2月号

福岡市社会福祉事業団
福岡市立あゆみ学園

春は黄色からはじまると、どなたかがおっしゃっていました。ロウバイ、スイセン、フクジュソウ、マンサク、ミツマタ、サンシュウ、ナノハナ、タンポポ等々、黄色い花を見つけると心がうきうきしてきます。先日、給食でほうれん草のソテーの上に卵の黄身が菜の花のように並んでいました。どんよりした天気が続く中、気持ちが温かくなりました。

早いもので、今年度の療育のまとめの時期になりました。保護者の方と園とでお子さんについて共通理解ができる貴重な機会です。子どもたちはどんなことを楽しんだでしょうか？どんなことが苦手だったでしょうか？どんな変化があったでしょうか？子どもたちの1年間の育ちについて保護者の方と丁寧に確認し振り返るとともに、次年度に向けて大切にしたいことを見極めたいと思います。

本格的な春の訪れにはまだまだ遠いものの、三寒四温を繰り返しながら、確実に春はやってきます。子どもたちにとって新たなチャレンジとなる春はもうすぐです。
園長 加治木ちさ子

行事予定

8	水	避難訓練	17	金	個別面談日（うさぎ）
10	金	歯磨き指導	21	火	個別面談日（ぱんだ）
13	月	個別面談日（りす・ぞう・きりん）	24	金	月例保護者会
15	水	個別面談日（ひよこ）			グループ懇談（りす・ぞう）
16	木	個別面談日（ひよこ）			

《お別れ会》

年度末が近づき、就学・進級が間近になってきました。今年度は子どもたちの成長を共に喜び合いたいと、りす・1歳児（ひよこ）・2歳児（うさぎ）は各クラスで、3～5歳児（ぱんだ・きりん・ぞう）は合同での“お別れ会”を計画しています。子どもたちがこれまでにつけてきた力を共有し、楽しかったあゆみ学園での生活やあそびを振り返ることができる“お別れ会”にしたいと思います。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえ、内容が変更になる場合もあるかと思いますが、最後までご理解、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

保育士 渡邊美紀乃

《デジタルとアナログ》

まだまだコロナやインフルエンザが猛威を振るい、感染対策は油断できないくらいに流行していますね。

そんな中、ICTのおかげで、家にいながら情報を受け取れたり、仕事ができたり、便利になった分、できるようになったことも生活の中ではかなり増えました。

逆に、目の前で展開するコミュニケーションのやりとりは、極端に減っている部分もあるのではないのでしょうか？

それでも、スマホがなくなる生活には戻らないでしょうし、メールではなく、手書きの手紙でやりとりをする方向に時代は戻らないと思います。それならば、上手く機器と対面のコミュニケーションを組み合わせ、眼鏡のように適切に活用していけるよう工夫できるといいなと思います。

言語聴覚士 山口真梨恵